

教科	総合的な学習の時間	学年	第3学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
○安全・安心・鎌田の町	11	○探究的な活動を通して、普段生活している鎌田の町を、安全、安心という観点から見つめ直し、学習したことを他の児童にも広め、共有し合う。	○安全な場所、安全ではない場所を調べ理解している。	○安全・安心マップ作りのポイントについて学習したことを基に、協力しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○安心・安全マップ作りや、発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。
○レッツプレイ鎌田を成功させよう！！	14	○レッツプレイ鎌田を成功させるための学習活動を通して、課題を見つける力、課題を解決する力、友達と協力し良いものを作り上げることのできる力を育てる。	○自分たちのお店のコンセプトを理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら、よりよい解決方法を工夫している。	○お店の企画や準備、運営など、目的意識をもって活動しようとしている。
○オリンピックパラリンピックを調べよう		○オリンピック・パラリンピックについて探求していく中で、世界で活躍する選手や競技などに関心をもち、自分も諦めずに努力し続けたいという気持ちや、競技を知りやってみたいという気持ちを育てる。	○オリンピック・パラリンピックの選手や競技、歴史などを調べ、理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。
○ハッピータウン鎌田 ～地域の人・歴史・文化～	10	○探究的な活動を通して、鎌田の町の文化や歴史に気付かせると共に、学習したことを他の児童にも広め、地域の文化や歴史を共有し合う。	○地域の文化や、そこで活動をしている人のことなどを調べ、理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
○都道府県を紹介しよう	9	○探究的な活動を通して、普段生活しているわが町のよさに改めて気付かせると共に、学習したことを他の児童にも広めわが町のよさを共有し合う。	○わが町のじまんでできる場所や、そこで活動をする人のことなどを調べ理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。
○レッツプレイ鎌田を成功させよう！！	4	○レッツプレイ鎌田を成功させるための学習活動を通して、課題を見つける力、課題を解決する力、友達と協力し良いものを作り上げることのできる力を育てる。	○自分たちのお店のコンセプトを理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら、よりよい解決方法を工夫している。	○お店の企画や準備、運営など、目的意識をもって活動しようとしている。
○★新スポーツを考えよう ○パソコンに親しもう	13	○オリンピック・パラリンピックについて探求していく中で、世界で活躍する選手や競技などに関心をもち、自分も諦めずに努力し続けたいという気持ちや、競技を知りやってみいたいという気持ちを育てる。	○オリンピック・パラリンピックの選手や競技、歴史などを調べ、理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。
○10才を祝う会に向けて	6	○二分の一成人式に向けての学習活動を通して、自分の成長や課題を実感することや、保護者や地域、友達との関わりの中で成長してきたことを知る。そして、未来に向けて目標をもち、前向きに生きていこうとする態度を育てる。	○自分の成長や課題、保護者や地域、友達との関わりを理解している。	○過去から現在までの自分を振り返り、今できることや将来の目標などを考え、「10才宣言」で発表している。	○自分のよさやできること、課題に気付き、目標をもとうとしたり、課題解決に向けて取り組もうとしたりしている。
○金管鼓笛隊引き継ぎ	3	○自らの課題を見つけ出し、主体的な練習を通して、問題解決をすることができる。	○自分の楽器の扱い方や演奏の仕方について理解している。	○自ら設定した課題に対し、練習を重ねることで、解決させていく工夫をしている。	○練習を通して、課題を見つけ休み時間などの時間で練習に取り組もうとしている。

教科	総合的な学習の時間	学年	第5学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
○オリンピックパラリンピックを調べよう	6	○オリンピックパラリンピックについて探求していく中で、世界で活躍する選手や競技などに関心をもち、自分も諦めずに努力し続けたいという気持ちや、競技を知りやってみたいという気持ちを育てる。	○オリンピック・パラリンピックの選手や競技、歴史などを調べ、理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、発表会で表現している。	○発表会の計画や準備など、目的意識をもって活動しようとしている。
○わたしたちのバリアフリー	4	○車いす体験やボッチャの体験を通して、障害者の生活やパラリンピックの種目に興味をもつ。	○バリアフリーの定義や目標などについて理解している。	○バリアフリーについての情報を収集し、適切にまとめ、表現している。	○バリアフリーについて、興味・関心・目的意識をもって調べようとしている。
○レッツプレイ鎌田	5	○レッツプレイ鎌田を成功させるための学習活動を通して、課題を見つける力、課題を解決する力、友達と協力し良いものを作り上げることのできる力を育てる。	○自分たちのお店のコンセプトを理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら、よりよい解決方法を工夫している。	○お店の企画や準備、運営など、目的意識をもって活動しようとしている。
○SDGsってなんだろう	13	○自らの課題を見つけ出し、探究的な活動を通して、問題解決をすることができる。	○現在の地球環境や社会から、SDGsについて理解している。	○自ら設定した課題に対し、情報を収集して、解決策を考えている。	○学習を通して、課題を見つけ、日常に生かそうとしている。
○ウインタースクール	6	○自然に触れ合いながら、雪国の生活について理解を深めることができる。	○雪国の生活や雪上の活動について理解を深めている。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○集団生活を通して、自主的・自立的な生活を送ろうと取り組んでいる。

令和7年度 評価規準

学校名:江戸川区立鎌田小学校

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立鎌田小学校

教科	総合的な学習の時間	学年	第6学年			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準			
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】	
日光について知ろう	9	○探究的な活動を通して、歴史的な理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○昔の人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○移動教室では、目的意識をもって活動しようとしている。	
体力テスト、運動会に向けて	4	○自らの課題を見つけ出し、主体的な練習を通して、問題解決をすることができる。	○自分の体や道具の扱い方や計測の仕方について理解している。	○自ら設定した課題に対し、練習を重ねることで、解決させていく工夫をしている。	○練習を通して、課題を見つけ休み時間などの時間で練習に取り組もうとしている。	
レッツプレイ鎌田を成功させよう	5	○探求的な活動を通して、友達とのつながりを理解し、主体的に問題を解決することができる。	○安全面や他学年を楽しませるポイントについて理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○自分のよさやできることに気づき、課題解決に向けて取り組もうとしている。	
体育大会に向けて	3	○自らの課題を見つけ出し、主体的な練習を通して、問題解決をすることができる。	○自分の競技の特徴やポイントについて理解している。	○自ら設定した課題に対し、練習を重ねることで、解決する工夫をしている。	○練習を通して、課題を見つけさせ、休み時間などの時間でも練習に協力しようとしている。	
オリンピック・パラリンピックを調べよう	4	○オリンピックについて探求していく中で、世界で活躍する選手や競技などに関心をもち、自分も諦めずに努力し続けたいという気持ちや、競技を知りやってみたいという気持ちを育てる。	○オリンピック・パラリンピックの選手や競技、歴史などを調べ、理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○調べたり、練習したりする中で目的意識をもって活動しようとしている。	
卒業に向けて感謝の気持ちを伝えよう(謝恩会・奉仕活動・祝う会等)	10	○探究的な活動を通して、周りの人々への感謝の気持ちを深め、主体的に問題解決することができる。	○正しい言葉遣いや場の雰囲気合わせた態度について理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○自分のよさやできることに気づき、課題解決に向けて取り組もうとしている。	